

インターンシップに参加させていただきました！

9月11日(月)から9月22日(金)の12日間、県北建設事務所にてインターンシップを受け入れていただきました。県ではどのような業務が行われているのかが気になったので参加させていただきました。

令和5年度 国道115号土湯トンネルでの防災訓練

土湯トンネルとは

土湯トンネルは、福島市土湯温泉町字猪倉から耶麻郡猪苗代町若字朴木平をつなぐトンネルです。平成30年には、土湯トンネル内でトラックと乗用車の衝突によって死亡事故が発生しています。



福島県HPより 国道115号(土湯道路)・磐梯吾妻スカイラインライブカメラ 参照

防災訓練の目的

トンネル内では交通事故や車両火災が発生した場合、二次災害が発生し重大な事故につながり影響も多大となることから、事故発生時の各関係機関との協力体制の確認と迅速な対応のため、情報伝達、負傷者の救助、消火活動、現場検証、事故車移動等の防災訓練を実施しました。

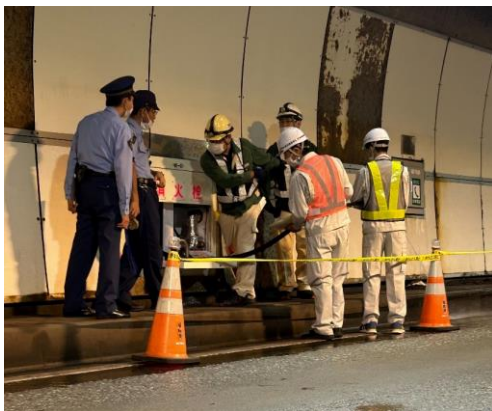
実施期間

令和5年9月13日(水) 9時25分～11時45分 (通行止め 10時～11時)

事故想定

一般国道115号土湯トンネル内の福島側坑口より100m付近内においてバンと軽乗用車が衝突、運転者等2名(ダミー2体)が負傷し車内に閉じ込められ、また軽乗用車から車両火災が発生したものと想定しています。

防災訓練の様子



トンネル内での消火訓練



負傷者の救助訓練



救助後搬送

あづま陸橋橋りょう整備(補助)工事について

あづま陸橋とは

あづま陸橋は、JR東日本福島駅構内の南側に位置し、JR東北線を横断する、福島県道70号福島吾妻裏磐梯線です。

冬季において凍結の事故が懸念されているため、電熱式ロードヒーティングが設けられています。

工事の特徴

あづま陸橋の橋梁補修を行う工事です。歩行者、交通車両が多く通行規制での施工になるため、交通誘導員を配置し徐行喚起を十分に行い歩行者、通行車両の安全確保をしています。



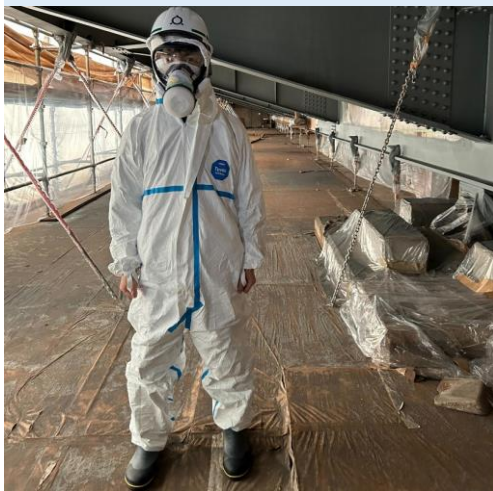
西側歩道への階段とあづま陸橋

工事内容

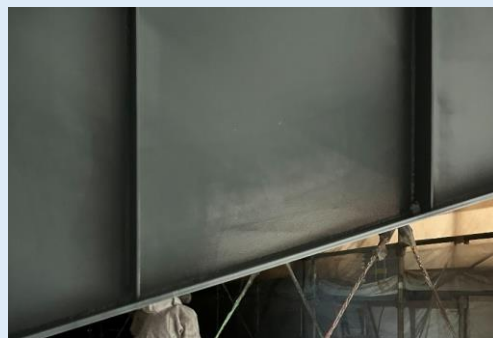
あづま陸橋の断面修復工…既存鉄筋の防錆処理を行い、新たにコンクリート断面で復元する工法

あづま陸橋の現場塗装工…鉄部材の腐食箇所の錆を除去し、塗装を行います。各部位によってさまざまな塗装仕様があります。

工事の写真



工事現場に入るときには、安全のためガスマスクとクリーンルームウェアを着ました。暑いです。



現場塗装工での下塗り状況



断面修復を行った場所の色が違う。写真の灰色のところは修復が終わった場所

福島県県北建設事務所 令和5年度 インターンシップ実習生

TEL 024-521-2513 FAX 024-521-2848

HP <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41310a>

